

「敦賀市立地適正化計画（案）」に関する パブリックコメントの結果について

- 1 実施期間
平成30年12月14日（金）～平成30年12月27日（木）
- 2 実施方法
 - （1）ホームページでの電子申請
 - （2）都市政策課への提出
 - （3）各公民館に設置する意見提出箱への提出
- 3 パブリックコメントの結果
 - （1）ホームページでの電子申請 2件
 - （2）都市政策課への提出 0件
 - （3）各公民館に設置する意見提出箱への提出
 - ア 北公民館 0件
 - イ 南公民館 0件
 - ウ 西公民館 0件
 - エ 松原公民館 0件
 - オ 粟野公民館 0件
 - カ 中郷公民館 0件
 - キ 東郷公民館 0件
 - ク 愛発公民館 0件
 - ケ 東浦公民館 0件

パブリックコメントでの意見及び回答

○意見 1

長期に渡る計画の割には未来像のイメージが乏しい気がします。
IoT の普及なども鑑みて計画をし直すべきでは無いかと思います。
有識者などからもっとアイデアを貰うことはしないのでしょうか。

○回答

本計画は、都市全体の観点から居住機能や医療、福祉、商業等の都市機能の配置を考え、将来において人口が減少し、少子高齢化が進展していく中で、持続可能な都市構造を構築していくための具体的な指針となる計画です。この計画は、持続可能な都市構造を目指していくために具体的な区域を示し、その区域へ都市機能や居住機能を誘導していくことを最大の目的としております。

そのため、立地適正化計画の策定にあたりましては、国土交通省が示す「立地適正化計画作成の手引き」を活用しながら、都市構造の現況や人口の変化等を調査分析いたしまして、本市が目指していきたい将来像を計画案に示させていただきました。

また、IoT の進展に伴い、ライフスタイルが変化するだけでなく、ビッグデータを収集し、AI により解析することで、様々な社会課題の解決や新たな社会価値の創出が可能となる時代が到来しつつあり、今後は、関連部局と連携を図りながら、具体的な事業実施の中で IoT を適宜活用することで、都市の課題等がより鮮明になり、行政サービスや都市管理の最適化・高品質化に繋がると考えられますので、計画を運用する中で、見直し等において適宜反映してまいりたいと考えております。

そして、この計画を策定するにあたり、学識経験者や各種団体、市民の代表で構成する敦賀市立地適正化計画策定委員会を立ち上げ、3 年間議論を行う中で、多くのアイデアまたアドバイス等を頂きながら計画の策定を進めてまいりました。また、今年度は計画案について2回の説明会を開催し、市民の皆様にご説明させていただいております。

平成 29 年度においては、各地区ごとで中間説明会を開催し、その内容について、市民の皆様から様々なご意見をいただき、その結果については市のホームページで公表をさせていただいております。

本計画は、ご指摘のとおり長期に渡る計画であり、5年ごとに評価、見直しを行いながら、計画を進めていきたいと考えておりますので、今後ともご意見等よろしく願います。

○意見 2

敦賀市観光のサポーターの立場で、住みよい街づくりも良いが、街づくりが内向き過ぎて、訪れる観光客が誰もいなくなりそうで心配です。高齢者医療の先端都市でも目指さないと、観光資源も乏しく、人口も減少し、高齢化社会は進み、先細るばかりで活力ある街づくりがなくて心配です。

○回答

本計画は、人口減少や少子高齢化の中で、将来持続可能な都市経営を実現するため、その都市構造（コンパクトシティ）の構築を目的とした計画です。

また、観光資源の磨き上げや観光客などの誘客促進を目的とした計画として、「敦賀市観光振興計画」をすでに進めているところであり、ご指摘いただいた内容などにつきましては、観光振興計画等に盛り込まれております。

活力ある街づくりを行っていく上では、いずれも重要な計画となりますので、それぞれの計画との整合を図りつつ立地適正化計画を進めてまいりたいと考えております。